



りんご搾り粕を活用した生地素材（レザー）の試作

株式会社KOMORU

こもる五所川原 建設中
自分の時間を取り戻す宿
青森県五所川原市梅田福浦40-1

2023年7月開業を予定



宿事業とA事業（素材関係）を主として青森県五所川原を拠点として宿づくり、風土をまとった素材づくりを行う企業です。こもるは「文化を育てる」事を理念として、この土地ならではの新たな文化を創り育てる事ができればと考えています。

自己紹介



香田 遼平
Ryohei Koda

1990年青森県生まれ。2014年に面白法人カヤックに入社、2019年「うんこミュージアム」を企画プロデュース。2020年株式会社KOMORU創業。五所川原に本社を置き、文化を育てる会社としてホテル事業、A事業、R&D事業を全般担当。こもる畑を開墾し、地域に根づく会社を育てる。



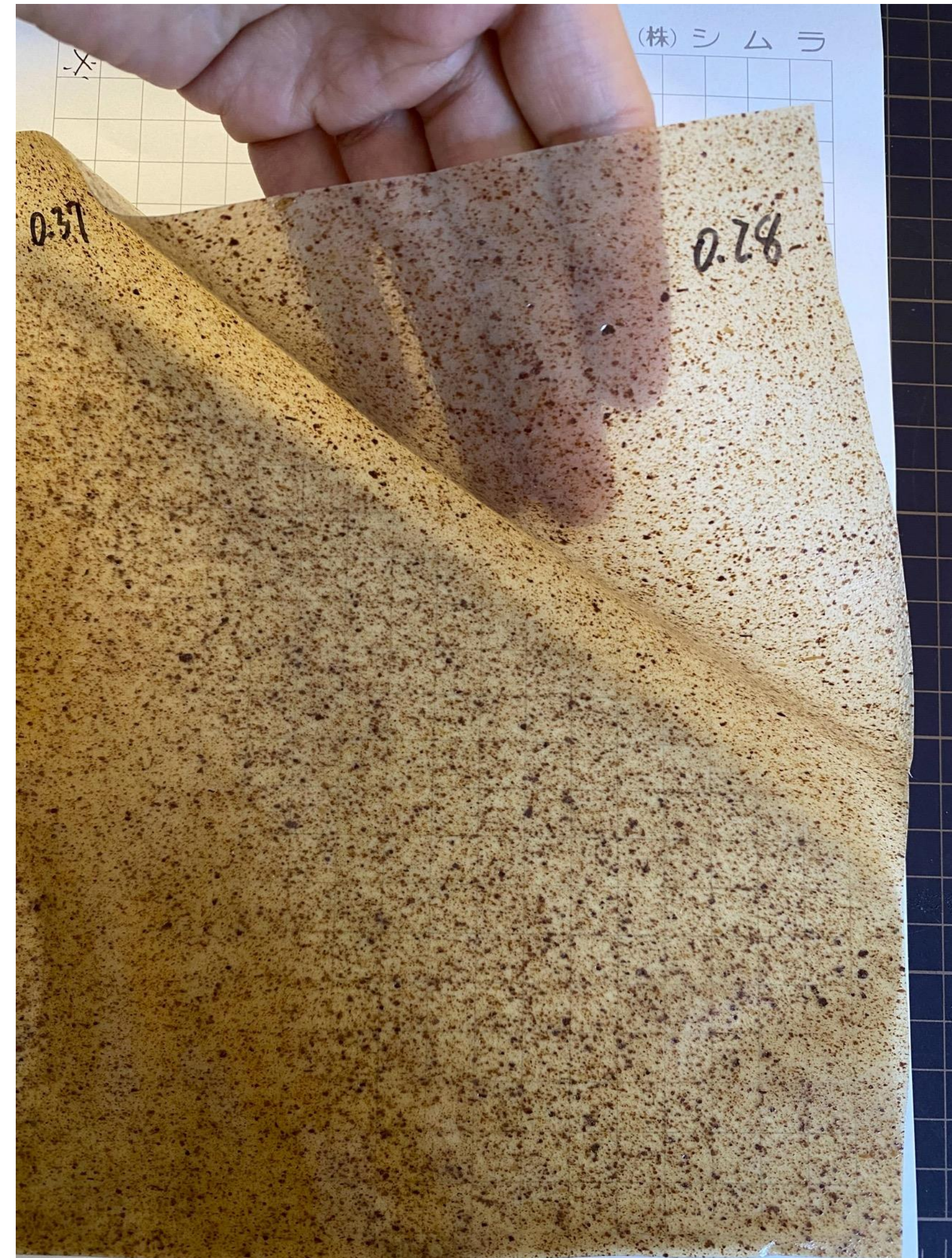
大島 頌太郎
Shotaro Oshima

1990年東京都生まれ。建築家兼クリエイティブディレクターとして空間設計から企画、ブランディングなどデザイン全般を担当。英国 Glasgow School of Artに大学院留学し建築を学ぶ。ロンドン市内の建築事務所に勤務し、英国立美術館の設計やパリ市内の商業施設の内装を担当した。

Shotaro Oshima Design Studioを主宰し、建築設計、インテリアや家具のデザインを行う。日英で展示会での作品発表も多数。多摩美術大学非常勤講師。

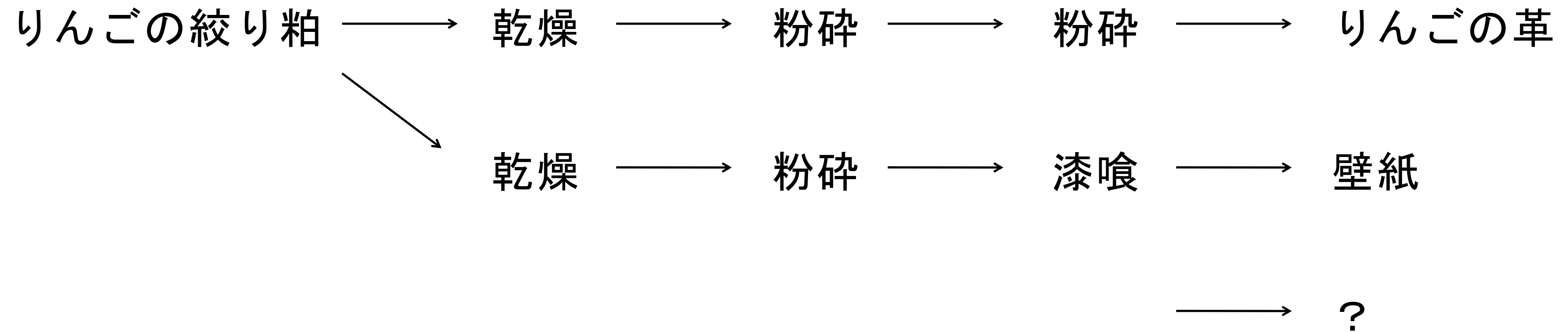
[実証実験について]

新素材Adam(アダム)の制作



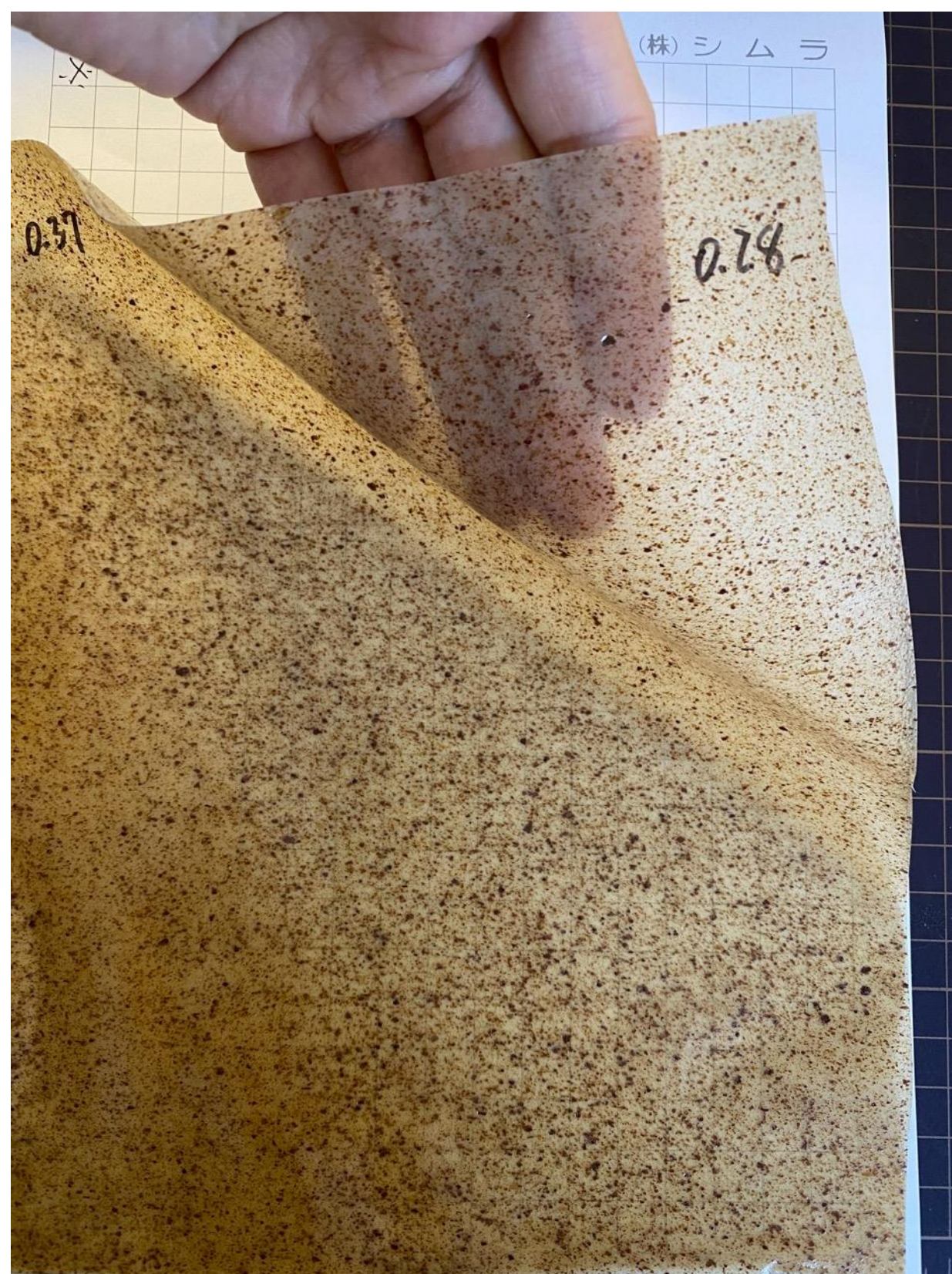
[Adamとは]

Adam(アダム) = りんごの絞り粕から生まれる**新しい素材(革)**であり**青森の地域ブランド**です。Adamを使うことで、青森の風土を持った家具、財布、カードケースなどの小物から、家の壁紙等を制作することができます。



[Adam とは]

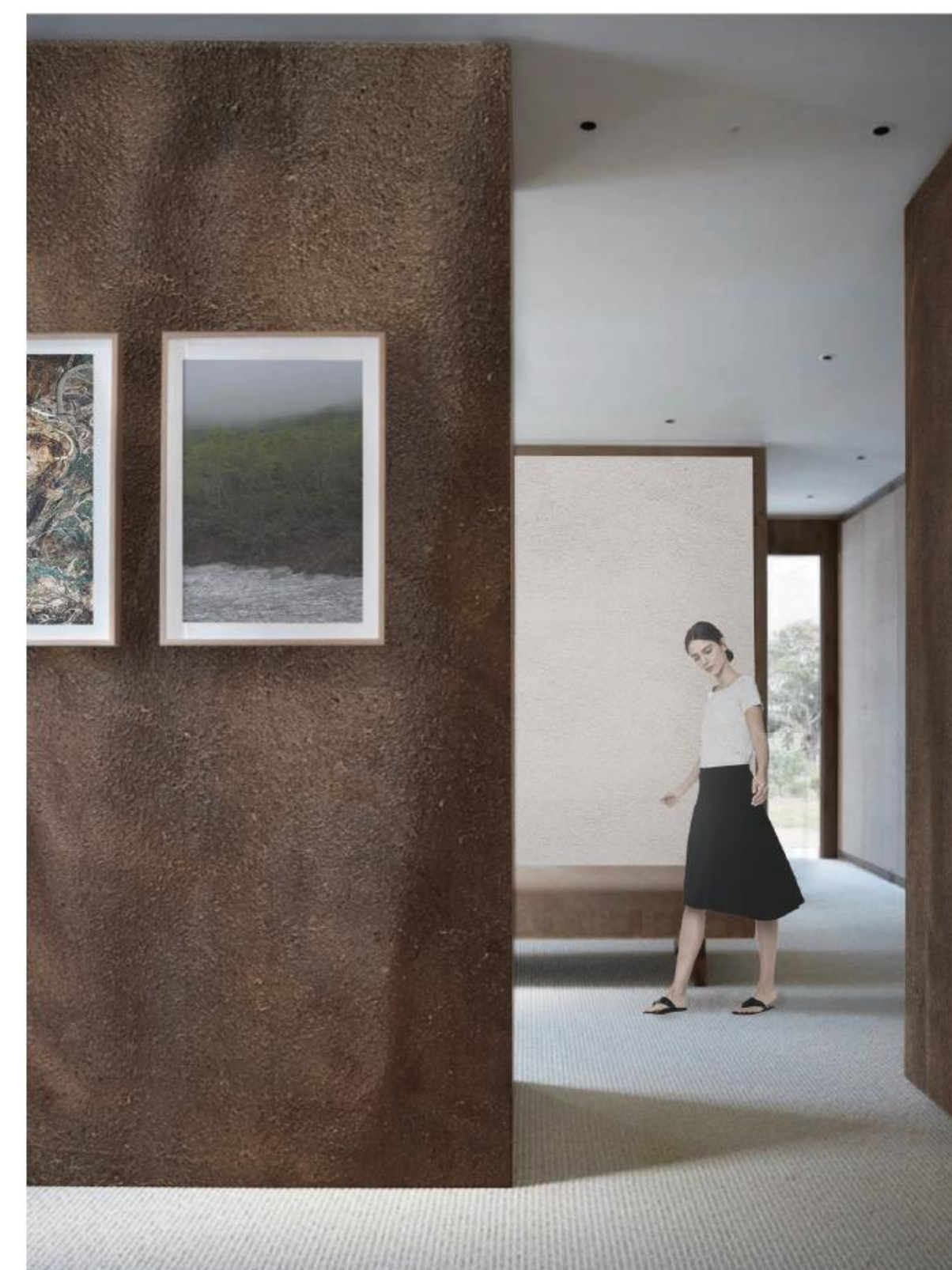
Adam Leather



Adam Furniture



Adam Wallpaper



今回の実証実験ではAdamを使った家具を複数制作し東京での展示を実施



実証結果

- DESIGNART TOKYO2022にて500名近くの来場
- Adamを扱った複数のプロダクト開発
- 展示会出展による複数のメディアによる取材
- 素材開発、素材販売先との関係値構築

スケジュール

2023年9月：試作品第2弾の制作

2023年10月：DESIGNART TOKYO 2022に「新素材Adam」と「Adamを活用したオブジェクト」の展示

2023年1月：製品販売を目指し現在工場と共同開発中

*2023年 秋頃：Adam販売開始予定

[展示の感想] Adamというネーミング、青森発のブランドとして好評価を頂いたが、購買迄の効果性能や品質面では×

	背景	デザイン	性能・効能	品質	購買意欲
Pro	青森の風土の活用 りんごのバックストーリーの魅力	質感・見た目 工業的でない見た目 一点物としての美しさ	現時点では無し	現時点では無し	一点物としての利用 クリエイターからの反応◎
Con	特になし	特になし	りんごを扱う事による性能・効能の優位性が欲しい	大手メーカーの厳しい品質チェックの超えられるレベルでは無い	オーダーメイドでは成立するが、大量生産にはまだ至らない

[展示の感想]

りんごから作られたとは思えない質感や見た目から製造工程やりんご自体の可能性について関心が湧きました(60代男性)

渋谷の会場に持ち込まれた時の都会と青森の風土をテーマにした素材のギャップに新しさを感じました(30代女性)

触れた時に独特な肌触りで、展示会されていた家具のようなオブジェ自体のデザインも素晴らしく、今まで見ていたビーガンレザーとは違った素朴で力強い提案でした(20代男性)

自分の運営するギャラリーに置いてみたい。林檎のストーリーがそのまま形になって出てきた様なアート性を感じる(40代女性)

こういった地域の素材をリデザインする動きがこれから日本各地でひろがって行ったらいいなと思いました。あらためて青森県の林檎を使った提案の新しい可能性をみました(60代女性)

ただレザーを見せるだけではなく、しっかり形に落とし込んでいる部分に説得力をかんじました。(30代男性)

工業的ではない自然な風合いがとても素敵でした。他の提案も是非拝見したいです(20代女性)

昨今のSDGsの動きを鑑みても需要が高まりそう。青森というストーリーに説得力を感じる。欲しい(30代男性)

[ビーガンレザーとの違い、可能性]

Adam

- ・ 究極的にはAdamは革という単一カテゴリではなく、皆が使える”素材”である
- ・ 製造工程から様々な素材実験を行い青森という土地に眠る素材の組み合わせと確かなオリジナリティ
- ・ ビーガンレザーという一つのカテゴリのみではない応用の高さ。青森のりんごブランドを丁寧に紡いだストーリー。



ビーガンレザー

- ・ 革製品としての確かなクオリティ◎
- ・ 既存商品におけるアウトプットの同質化
- ・ 世界中で伸び続けている巨大市場である



[製造、事業スキーム]

[Adam 製作過程]



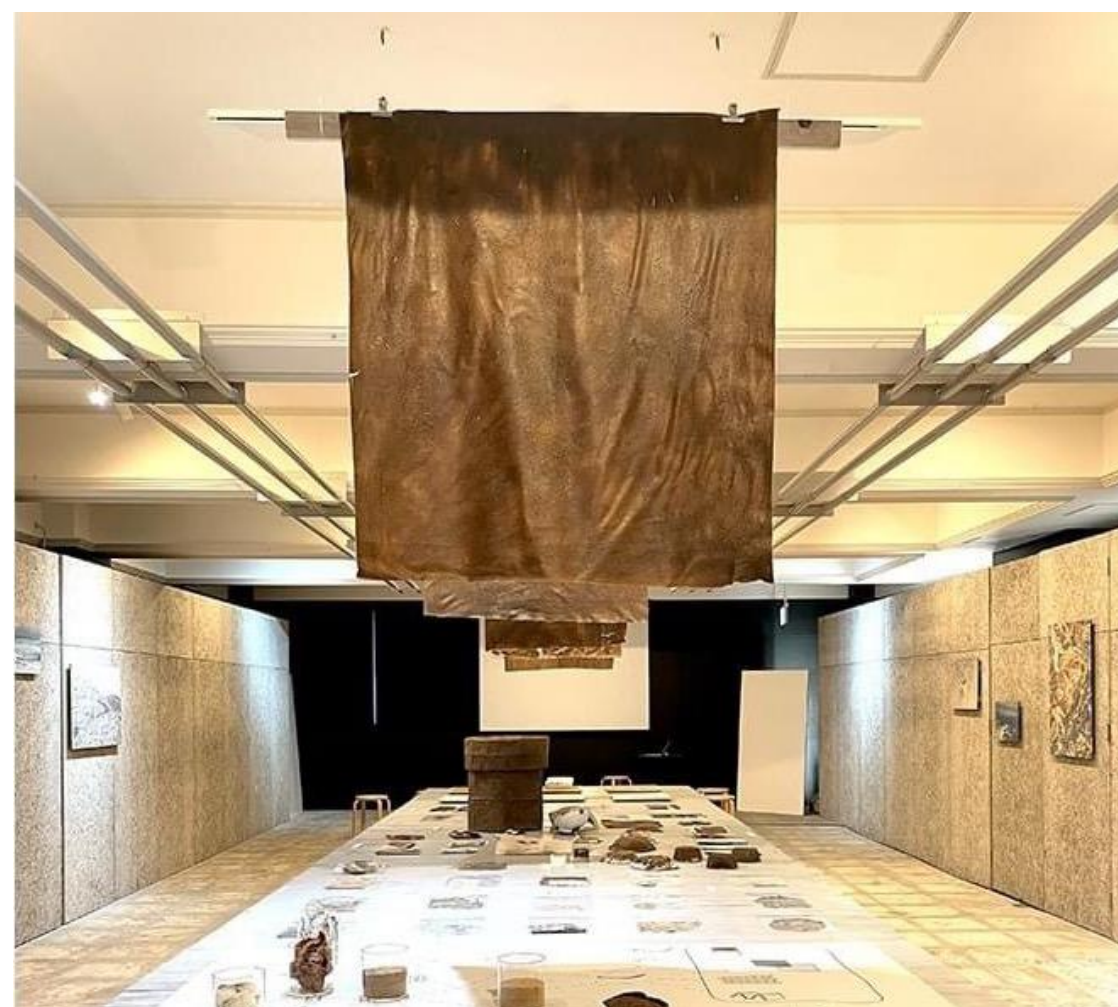
りんごジュースから出た絞り粕



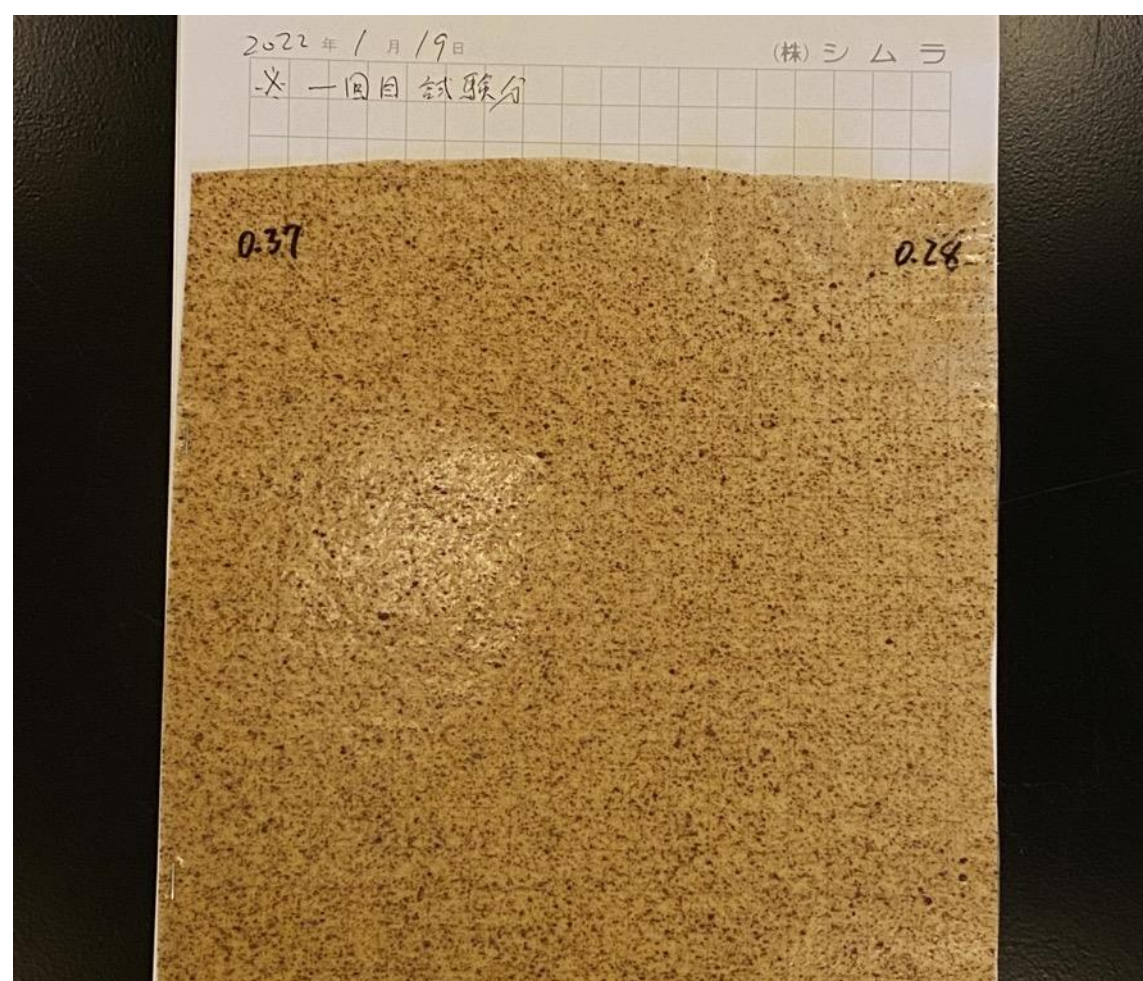
残渣の初期実験



実験過程



弘前での展示第一回



Adam Leather 試作



家具への応用

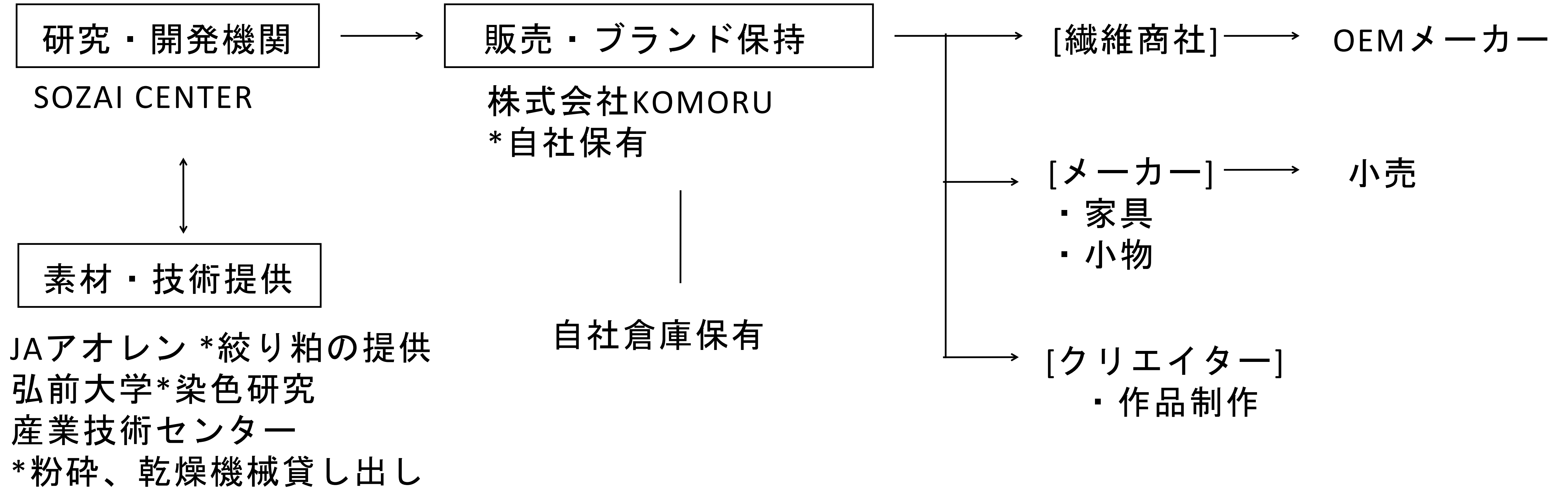
[製造販売スキーム]

工程	研究	調達	乾燥	粉砕	シート化	ブランド	販路開拓
作業	<p>絞り粕の有用活用方法についてのリサーチ</p> <p>その他素材の探求について</p>	<p>農家からの絞り粕の提供</p> <p>シードルやアップルジュース製造工場からの提供</p>	<p>水分、糖度を含んだ絞り粕を乾燥させる</p>	<p>乾燥した残渣を粉末化</p>	<p>粉末となった絞り粕を工場にて革へ</p>	<p>統一したブランドイメージの醸成</p> <p>ブランドPR</p>	<p>販路開拓</p>
連携企業	<p>SOZAI CENTER</p>	<p>りんご農家製造工場</p>	<p>加工メーカー</p>	<p>加工メーカー</p>	<p>繊維商社革製造工場</p>	<p>商社 OEM企業 メーカー企業</p>	<p>商社 OEM企業 メーカー企業</p>
場所	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>東京</p>	<p>東京or海外</p>	<p>東京or海外</p>

[事業スキーム]

Adamは”素材”であり”ブランド”である。「素材としての提供」と「Adamを使った製品」にAdamの名前を冠について販売をすることで、地域ブランドとして力を高める

*SOZAI CENTERは株式会社KOMORUが出資する素材研究機関



[工程における問題の抽出]

工程	研究	調達	乾燥	粉碎	シート化	ブランド	販路
問題	<p>素材の選定及び開発</p> <p>大学等の教育機関や技術センターとの連携</p> <p>研究開発における資金調達</p>	<p>農家や加工工場との連携スキームの形成</p>	<p>乾燥製品の高騰</p> <p>複数企業での乾燥機械の共同保有の検討</p>	<p>複数企業での粉碎機械の共同保有の検討</p>	<p>県内で革の製作工場の設立</p>	<p>統一したブランドイメージの醸成</p>	<p>国内・海外含む販路拡大。</p> <p>パートナー及び支援</p>
連携企業	<p>教育機関 公的機関</p>	<p>りんご農家 製造・加工工場</p>	<p>加工メーカー</p>	<p>加工メーカー</p>	<p>繊維商社 革製造工場</p>	<p>株式会社 KOMORU</p>	<p>商社 OEM企業 メーカー企業</p>
場所	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>青森</p>	<p>東京</p>	<p>東京</p>	<p>東京 海外</p>

[工程における問題の抽出] *現時点での県内での作業範囲

工程	研究	調達	乾燥	粉碎	シート化	ブランド	販路
問題	素材の選定及び開発 大学等の教育機関や技術センターとの連携 研究開発における資金調達	農家や加工工場との連携スキームの形成	乾燥製品の高騰 複数企業での乾燥機械の共同保有の検討	複数企業での粉碎機械の共同保有の検討	県内で革の製作工場の設立	統一したブランドイメージの醸成	国内・海外含む販路拡大
連携企業	教育機関 公的機関	りんご農家 製造・加工工場	加工メーカー	加工メーカー	繊維商社 革製造工場	株式会社 KOMORU	商社 OEM企業 メーカー企業
場所	青森	青森	青森	青森	東京	東京	東京 海外

[工程における問題の抽出]

*理想とする県内作業範囲

*工場を持つことが優位性に必ず繋がるわけではないが

工程	研究	調達	乾燥	粉碎	シート化	ブランド	販路
問題	素材の選定及び開発 大学等の教育機関や技術センターとの連携 研究開発における資金調達	農家や加工工場との連携スキームの形成	乾燥製品の高騰 複数企業での乾燥機械の共同保有の検討	複数企業での粉碎機械の共同保有の検討	県内で革の製作工場の設立	統一したブランドイメージの醸成	国内・海外含む販路拡大
連携企業	教育機関 公的機関	りんご農家 製造・加工工場	加工メーカー	加工メーカー	繊維商社 革製造工場	株式会社 KOMORU	商社 OEM企業 メーカー企業
場所	青森	青森	青森	青森	青森	青森	東京 海外

[Adamの展望]

誰もが使える青森県における地域ブランドの確立

Adamがプロダクトの優位性、製品クオリティ、デザイン性を表現できるように

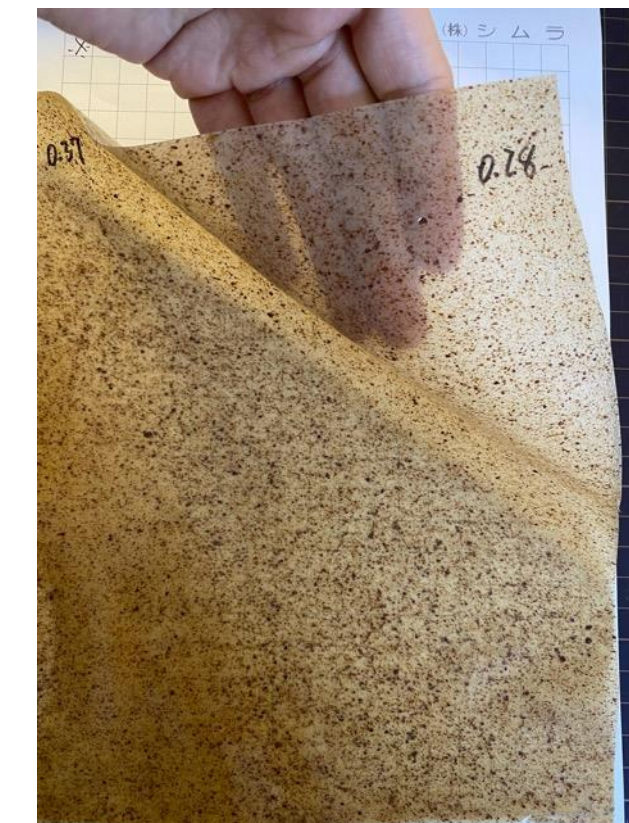


Furniture



Adam

壁紙



革

財布

ソファ

Adamの製品化での取り組みはKOMORUだけでなく県内企業の皆さんと取り組んでいきたいと思ひます。

[参考事例]

